



日野川流砂系総合土砂管理技術検討委員会(第2回)を開催

令和3年12月16日(木)

- 令和3年11月30日(火)に鳥取県庁にて『日野川流砂系総合土砂管理技術検討委員会(第2回)』を開催しました。
- 本委員会は、皆生海岸の侵食や、日野川の樹林化・局所洗掘、ダムへの堆砂などの懸案に対し、日野川の海岸域から山地域までの総合的な土砂の流れの改善に向け、「日野川流砂系の総合土砂管理計画」(平成27年3月)に基づき実施した調査、計画について技術的、学術的な検討・検証を行い、助言・指導を仰ぐ事を目的に平成30年度に設立しました。
- 委員会では「河道域の土砂供給対策においては河床変動の傾向や対策箇所間の連続性も考慮した方が良い」、「河口域の土砂変化量は出水による変化を詳細に評価した方が良い」、「地形データの蓄積が大切」、「土砂移動予測モデルの見直しにあたっては精度検証が重要である」などのご意見を頂きました。
- 頂いたご意見については、引き続き検討・検証を行い、今後の総合土砂管理の取り組みに反映していきます。

※総合土砂管理とは：山地から流出した土砂が河川を流下し、海岸に到達するまでの全体の過程を視野に入れ、土砂移動の実態を捉えた上で、土砂に起因する災害、治水・利水への影響、環境への影響等の課題について、総合的な対策・管理を実施していくことです。

日野川水系及び皆生海岸 総合土砂管理連絡協議会 流域対策実施についての合意形成

- ①計画の立案
 - ・ロードマップ
- ②対策の実施
 - ・各領域での対策
 - ・関係機関連絡調整・事業調整
- ③モニタリングの実施
- ④事後評価
 - ・対策の見直し

技術指導
助言

日野川流砂系総合土砂管理 技術検討委員会 学術的、技術的内容の検討・検証実施

- ①計画の立案
 - ・目指すべき姿
 - ・土砂管理目標、対策
 - ・モニタリング計画
- ④事後評価
 - ・対策効果の評価
 - ・問題点の抽出
 - ・対策の見直し

必要に応じて
情報公開

- ①計画の立案
 - ・目指すべき姿
 - ・土砂管理目標、対策
 - ・モニタリング計画
 - ・ロードマップ

- ④事後評価
 - ・対策効果の評価
 - ・問題点の抽出
 - ・対策の見直し

- ③モニタリング
 - ・物理環境
 - ・生物環境

- ②対策の実施
 - ・海岸域・河口域
 - ・河道域・ダム域
 - ・砂防域

総合土砂管理計画フォローアップに向けてのPDCAサイクル

日野川流砂系総合土砂管理技術検討委員会 委員 五十音順 敬称略

委員	氏名	専門分野	所属
学識者	黒岩 正光	海岸工学	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科教授
	鷺見 寛幸	環境(植物)	大山町教育委員会教育長 【欠席】
	三輪 浩	河川工学	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科教授
	和田 孝志	砂防工学	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科教授
行政	池田 典男	-	鳥取県県土整備部河川課長
	今津 勉	-	国土交通省中国地方整備局 日野川河川事務所長
	山根 裕文	-	鳥取県県土整備部治山砂防課長



三輪委員長挨拶



委員会の様子